

# 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.72)

## 1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)は、安全操業によりPCB廃棄物処理を継続しています。

3月の処理実績と平成21年度(平成21年4月～22年3月)の処理総数は下表のとおりです。

平成22年度も引き続き安全な処理を進めてまいります。

また、写真は22年度受入予定の大型トランス(総重量9.4t、油量2,480L/高さ3.0m×幅3.15m×奥行3.1m)について、事前に保管事業者様を訪問して、サイズの計測や漏れがないか等の調査をしている様子です。



大型トランスの事前調査の様子

種 別	平成22年3月の操業実績		21年度の操業実績	
	受入台数	ライン投入台数	受入台数	ライン投入台数
コンデンサ類	560 台	493 台	5,184 台	4,841 台
トランス類	大 型	6 台	40 台	40 台
	小 型	23 台	227 台	224 台
	車 載 型	3 台	3 台	26 台
廃PCB等	3 個	3 個	47 個	47 個

※受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。

## 2. PCB廃棄物の4月の受入計画

平成22年4月の受入計画(予定)

種 別	受入台数	
コンデンサ類	336 台	
トランス類	大 型	4 台
	小 型	16 台
	車 載 型	3 台
廃PCB等	8 個	

4月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、愛知県内から296台、岐阜県内から40台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から5台、三重県内から15台、車載型トランスは静岡県内から3台を受け入れ、ドラム缶に入っているPCB油(廃PCB等)は、愛知県内から8個を受け入れる予定です。

## 3. 事業部会の開催について

3月4日、豊田施設において日本環境安全事業株式会社(JESCO)PCB廃棄物処理事業検討委員会豊田事業部会(主査:田中勝 岡山大学名誉教授)を開催し、主に以下の内容を説明し、審議して頂きました。

### (1)豊田PCB廃棄物処理事業の操業状況について

操業は順調で、大気・水等の排出管理目標値も遵守しており、周辺環境の管理基準も守られていること、また、来年度からはこれまで処理してこなかった保管容器について順次処理の試行を進めていく予定であることを報告しました。委員からは、油断はすることなく、引き続き安全操業を続けてほしいとの意見をいただきました。

### (2)特殊形状機器等の処理促進について

規格外コンデンサ、漏洩機器、超大型トランス、車載トランス等の処理は十分進んでいないため、その処理促進を図るうえでの課題整理、対応方法の検討状況を説明しました。委員からは、処理できないものがあるということは、豊田事業だけの問題ではなく、処理期限も含め、全国的な処理対策として検討するべき。各事業だけの努力では処理期限までに終わらないというのであれば、全体で協力していく姿勢を醸成することが必要であるなどの意見をいただきました。



事業部会の様子

## 4. 少量保管事業者に対する説明会の開催



説明会の様子(名古屋市中区会場)

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

3月1日及び2日に名古屋市(中区)を対象に説明会を実施し、合わせて115社の事業者の方々にご出席いただきました。

説明会では、弊社から平成22年7月～9月の重点搬入期間に向けて、受入予定時期、契約手続き、事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

今後も計画的に少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。

## 5. 安全への取り組みについて

### (1)安全セミナーの開催

PCB処理を安全に進めるために、定期的を開催している安全セミナーとして、3月は19日に「電気事故防止」と題して開催しました。①感電とは?②どのようにして感電するか?③感電防止のポイントは?について身近な例で分かり易く学びました。

### (2)総合防災訓練の実施

3月24日、豊田施設において21年度2回目の総合防災訓練を行いました。

施設6階で火災が発生したという想定のもとで、①現地指揮訓練、②初期消火訓練、③避難・誘導訓練、④緊急通報訓練⑤救護救出訓練等を行い、緊迫感のある訓練となりました。



総合防災訓練の様子

## 6. 施設見学について

豊田市民の皆様をはじめ、行政、保管事業者、海外の研修者等多くの方々が見学され、PCB廃棄物の処理概要等について理解を深めていただいております。



トランス(右)とコンデンサ(左)の実物展示

平成21年度の見学者の実績は、下表のとおり計77団体、472名でした。

### 21年度の施設見学者数

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
団体数	14団体	18団体	33団体	12団体	77団体
見学者数	73名	121名	226名	52名	472名

施設見学のご要望は随時受け付けておりますが、見学希望人数及び日時等の確認が必要です。見学を希望される方は下記ホームページをご参照のうえ、あらかじめ豊田事業所総務課(0565-25-3110)までお問い合わせください。

【施設見学に関するアドレス】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/facility/tour.html>

## 連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>